

令和2年度 年間教科シラバス

中学・高校	高 校	学 年	2 年			
教 科	数 学	科 目	数学演習	単位数	1	
担当者	Ⅲ型	阿部弘義				
教科書	「改訂版 新編数学Ⅱ」、「改訂版 新編数学B」		副教材	スタディープログラム、Qubena		

○学習到達目標

基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り、事象を数学的に考察する能力を培い、数学のよさを認識できるようにするとともに、それらを活用できる態度を育てる。

○教科道徳教育到達目標

数学における定義・定理・公式などのルールに従い、根気強く客観的・論理的に思考する姿勢を養う。同時に真理を導き、少しでも苦手意識を克服し、達成感と論理的思考能力、自尊感情の醸成を目指す。

○学習方法

- ① 教科書、Qubenaで復習を行う。
- ② 学習事項の基礎基本を重点的に復習をする。
- ③ 確認テストで、既習事項を確認する。

○グレード別授業の基準

Ⅲ型の授業

○指導計画(確認テストの予定)

学期	月	学習内容	学期	月	学習内容	学期	月	学習内容
1	4	(休校)	2	9	数学B 空間のベクトル	3	1	数学Ⅱ 指数関数と対数関数
	5	(休校)		10	数学Ⅱ 図形と方程式		2	数学Ⅱ 微分法と積分法
	6	数学Ⅱ 式と証明 複素数と方程式		11	数学Ⅱ 三角関数		3	数学Ⅱのまとめ 数学Bのまとめ
	7	数学B 平面上のベクトル		12	数学B 数列			

○評価方法

各学期ごとに、確認テスト・ルーブリック評価を行い、学期成績を算出し、すべての学期成績の平均を学年成績とする。
(確認テスト50% ルーブリック評価50%)

※ルーブリック評価観点表は別紙参照

観点	比率	評価段階				
		評価項目	A	B	C	D
知識及び技能	30点	日々の課題	80%以上	65%以上	50%以上	50%未満
		まとめテスト	80%以上	65%以上	50%以上	50%未満
思考力・判断力・表現力等	10点	数学的な見方・考え方・表現(自己評価と他者評価)	例題などの問題に取り組み、正しい答えを導くことができ、更に他者へ教えることも出来る。	例題などの問題に取り組み、正しい答えを導くことができる。	例題などの問題に取り組み。	例題などの問題に取り組まない
主体的に学習に取り組む態度	10点	授業準備・復習	与えられた課題等の提出が100%	与えられた課題等の提出が80%以上	与えられた課題等の提出が50%以上	与えられた課題等の提出が50%未満
		取り組む姿勢(自己評価と他者評価)	各活動に積極的に参加している。更に、理解した上で他者へ教えることが出来る。	各活動に積極的に参加している。自ら理解につなげようとしている。	授業中の各活動に参加している。	授業中の各活動に参加していない。